

智翠館特別コース企画 探究スペシャル第5弾

『大学の学びと研究のリアル』

～通信インフラが拓く、ドローン技術の未来～

講師: 柴田晴希さん

9月16日(火) 14:30～15:20

自然災害対応
救難・救助対応
通信インフラ開発
交通インフラ保守
etc

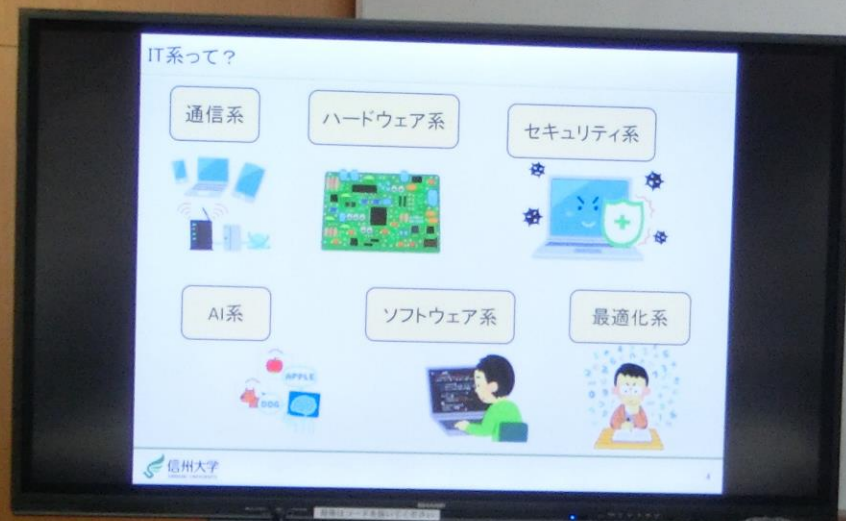




GPT-5以下の時代は、
— Singularityの時代で人生の主人公となるには—
柴田 晴希さん
信州大学 総合理工学科学専攻(情報)

今回の特別授業のサブテーマは
「GPT-5以下とは言わせない！」
～Singularityの時代で人生の主人公となるには～

IT技術、特に通信技術を専門とし、
研究の課程で生成AIを使いこなす
柴田さんに、最新技術の紹介をしてもらいました



GPT-5以下は言えない
— Singularity の時代で人々の

IT系も、大きく6つの分野に分けられており、柴田さんは『通信系』を研究しているそうです。

「あたりまえをあたりまえに」をライフテーマに
どんな場所・状況でも機能する通信の実現を
目指しているとのことでした。



GPT-5以下は言わず
- Singularityの時代で人々

大学院博士課程の知性を持つようになった
生成AIの活用が急速に進む中。
「多様な生成AIのそれぞれの利点を把握し、
上手に使いこなす」ことが、
Singularity時代で主人公として生きていくために
必要だと教わりました。

《 生徒の感想よい 》

今回の探求スペシャルで、柴田さんの通っている学部のことやAIの使い方、これからの向き合い方についてよく知ることができました。柴田さんの通っているIT、通信系は僕も興味のある学部でした。なので、そこに通っている柴田さんから直接お話を聞くことができてすごく嬉しかったです。今、大学生大学院生のレベルで他人のスマホから情報を抜き取ることができる時代が来ていると知って少し恐ろしいと思いました。またGeminiは100万トークンで良いなど生成AIの詳しい情報や、英検のPDFなど過去問を読み込ませて問題を作らせるAIの使い方は、これからの活かしていきたいと思いました。これからAIを使っていく中で、AIに振り回されないように、正しく勉強に活用して生きたいです。

2年：男子

IT関係についてはほぼほぼ何も分からない僕でしたが、柴田さんの話を聞いていて本当に難しいなと思いました。柴田さんがやっていたプログラムのようなものも、それを専門にやっているとはいえずごいなと思いました。ある程度学べば、言われていたように人の情報を抜くことができたりハッキングしたりできるという状況になっていることが、日々インターネットを使っている僕にとってどれだけ危険なのか身にしみて感じました。英語は何をするにも必要になってくるんだということも分かりました。IT関係のことをする予定はないですが、AIを使いこなせるようになってみたいと少し興味も湧きました。ChatGPTなどの生成AIを活用した学習方法も勉強になったので、これからの学習では柴田さんの例も参考にして今までよりも効率の良い活用の仕方を考えていきたいです。僕には全然分かりませんが、大変なこともあると思うので頑張ってください。ありがとうございました。

2年：男子

《 生徒の感想よい 》

今回柴田さんの話を聞いてAiの事が前よりもわかりました。最近チャットGPTがありAIが普及してきているのに自分はあまりAIのことがわかっていませんでした。AIを使って英語、数学などの様々な問題が作れるのは魅力だと感じました。またドローンなどにも驚きました。ドローンを使うことによって、災害時、人が遭難や行方不明のときにとても役立つと思いました。また柴田さんは一日あればプログラミングでシステムやゲームを作ることができるとおっしゃっていてすごいと思いました。自分だと一週間ぐらいかかると思いました。今後もIT系、インフラのことなど頑張ってください！ 大事なお話ありがとうございました。

1年：女子

私は、将来IT関係、情報関係の仕事に興味を持ったこともあったので、今回のお話はとても参考になりました。身近にある機械のほとんどを柴田さんは作ることのできる技術を持っていると聞き、大学に通ってどこまでの技術を習得できるのかは知らなかったもので、とても驚きました。さらに、大学に行っているだけでも十分就職できる能力が身につくと思っていたが、大学院でも学んでいらっしゃることにも驚きました。これからの時代は、ITが中心になり、また、それを使いこなせる人材が必要とされると思います。私は今まで、ITといえば、ゲームやロボットなど、便利性を追求する分野だというイメージがありましたが、柴田さんが研究の内容を遭難時や災害時に使えるようにしたいとおっしゃっていたように、人の命を助けることもできる分野なのだと改めて認識できました。今回のお話で、情報や工学関連が魅力的に感じることができました。私はまだ進路を決めていないので、選択肢として考えたいです。

1年：女子

《 生徒の感想よい 》

AIが生活の中にだいが浸透してきて色々頼ってしまうことも多々あるので改めて意識を見直してすべての情報を正しいと受け取るのではなく正しいのかとしっかり判断して情報を受け取ることが今後の生活の中で大切になっていくと思った。使い方も人によってことなるので自分にあった使い方で良い利用法で活用していこうと思った。自分の興味のある分野のことについて追求することでより深い知識を手に入れることができ社会をより良くしていくために自分の知識を活かすことができる可能性もあると思ったので興味を持ったことは少しは調べたりしようと思った。今回の話を聞いて興味を持ったことについて追求することの大切さについてわかりました。

1年：男子

一昔前では考えられなかったAIが今身近になって、IT系の仕事が重要になっているため、より柔軟な発想が問われるようになってきている中、自己的にIT系の仕事を目指しているのがすごいなと思いました。また、この講演でどのようにAIと向き合えばよいのかなんとなく分かりました。IT系の仕事は日本の未来を絶対に良い方向へと変えてくれるのでこれからも頑張ってください。

1年：男子

今回のお話を聞いて、情報という分野に初めて興味を持つことができました。自分が普段使っているスマホやコンピューターも情報という分野があるからこそ成り立っているということがわかりました。AIは人間の様々なことを助けてくれていて、自分もよくチャットgptなどを使います。けれど、AIが全て正しいと思う考え方はかえって間違えてしまうことがあることを知りました。自分がなんのために使うのか目的を明確にして、AIを活用するようにしたいです。柴田さんのような人がおられるおかげで今の日本があるということをととても感じました。いつか情報を勉強するときになったら、難しくてもあきらめずにチャレンジしたいです。

1年：男子

《 生徒の感想よい 》

素晴らしいお話ありがとうございました。今回のお話で僕が一番印象に残ったことは、興味を持ったことに真摯に取り組むということです。僕は今まで興味を持ったことに、一生懸命に取り組んだことがなかったし、中途半端になってしまうことが多かったのでこれからは真摯に取り組んでいくようにしたいなと思いました。AIはちゃんとした使い方をしたら、自作の問題を作ったり、調べたりなど勉強の役に立たせられるということがわかりました。また、趣味の中でも活かせるということもわかりました。しかし、使い方を間違ったら、良くない方向に行ってしまうということもわかったので気をつけながら使っていきたいなと思いました。すごい人にはスマホなどすぐにハッキングされたりしてしまうこともわかったので、自分が最低限できるセキュリティはしっかりしときたいと思いました。今回のお話で学んだことをこれからの生活に活かしていきたいなと思いました。

1年：男子

今回の探求スペシャルでAIは思っていたよりもいろんなことに使えると思いました。今までは会話や簡単な問題を解くぐらいにしか使えないと思っていたけど、ゲームやソフトなどを作ることでもできると知ってびっくりしました。でもそれらを作るにはしっかりと日本語力や、やりたいことを明確に伝えなければならず、やはりこれからも言語が大切になるのだなと思いました。柴田さんはAIをうまく活用していてすごいなと思いました。もしも町中の異常がみつけれられるようになったら今までの社会よりもっと暮らしやすく、多くの人が救われる世界になると思います。だからこれからもがんばってください！

1年：男子